

2025 年度事業報告書

自 2025年4月 1日

至 2026年3月31日

一般財団法人日本財団母乳バンク

目次

I	法人概況	
	1. 設立年月日	1
	2. 定款に定める目的	1
	3. 定款に定める事業内容	1
	4. 所在地	1
	5. 役員に関する事項	1
	6. 評議員に関する事項	2
	7. 職員に関する事項	2
	8. 許認可に関する事項	2
II	役員会等の実施状況	
	1. 理事会	2
	2. 評議員会	4
III	事業の実施状況	
	1. セントラルバンク稼働環境構築事業	5
	2. ドナーミルクの管理及び安定供給事業	7
	3. ドナーミルクの安全性と効果の調査研究事業	10
	4. 情報発信・広報PR事業	12
	2025年度事業報告 附属明細書（別添 1～7）	14

2025年度 事業報告

Ⅰ 法人概況

1. 設立年月日

2021年4月1日

2. 定款に定める目的

当法人は、母乳を必要とする早産児や疾患合併児に対して母乳を与えることができない状況であっても、医療機関の要請に基づきドナーミルク（ドナーから提供され適切な処理を経て安全性を確認した母乳）を安定して提供する事業を行うことにより、児童の命を守ってその健やかな成育に寄与することを目的とする。

3. 定款に定める事業内容

- (1)ドナーミルクの管理及び安定供給
- (2)ドナーミルクの安全性と効果の調査研究
- (3)その他目的を達成するために必要な事業

4. 所在地

東京都中央区日本橋小網町17番10号 日本橋小網町スクエアビル1階

5. 役員に関する事項

役職	氏名	常勤/非常勤	担当職務・現職
理事長*	水野 克巳	非常勤	全体総括・事業統括 昭和医科大学医学部小児科学講座主任教授
常務理事	田中 麻里	常 勤	全体総括・管理統括（2025年6月20日まで）
常務理事	佐治 香奈	常 勤	全体総括・管理統括（2025年6月20日から）
理 事	関沢 明彦	非常勤	昭和医科大学医学部産婦人科学講座主任教授
理 事	田中 和生	非常勤	昭和医科大学医学部微生物学免疫学講座 客員教授
理 事	宮田 昌史	非常勤	藤田医科大学医学部小児科学 臨床教授
監 事	岡 明	非常勤	埼玉県立小児医療センター 院長
監 事	子安 美奈子	非常勤	公認会計士・税理士

* 代表理事

6. 評議員に関する事項

氏名	職業
浅岡 理紗	NHK 報道局 社会番組部ディレクター
今尾 朝子	株式会社光文社 取締役（第一編集局担当）
宮本 明子	株式会社メディカ出版 臨床医学系編集部門 部門長（2025年6月20日まで）
片岡弥恵子	日本助産学会 理事長（2025年6月20日から）
吉倉 和宏	公益財団法人日本財団 常務理事

7. 職員に関する事項

2026年3月31日現在における職員は14名

（正職員6名、契約職員4名、パートタイム職員4名。うち1名が育児休業）

他、派遣スタッフ6名（常勤1名、非常勤5名）

8. 許認可に関する事項

登記事項	件数
-	0

II 役員会等の実施状況

1. 理事会

本年度における理事会は、次の通り第25回から第29回まで計5回開催した。

（ア）第25回理事会

開催日時：2025年5月25日（金）午後5時00分

開催場所：日本財団母乳バンク会議室（東京都中央区日本橋小網町17番10号
日本橋小網町スクエアビル1階）およびオンライン会議システム

決議事項：

第1号議案 2024年度事業報告及び決算について

第2号議案 第6回評議員会（定時評議員会）の招集の決定について

第3号議案 第1回評議員選任委員会の設置及び委員の選任について

第4号議案 次期評議員候補者の推薦について

報告事項：

報告事項1 日本財団母乳バンク稼働状況について

(イ) 第 26 回理事会

開催日時：2025 年 6 月 20 日（金）午後 5 時 00 分

開催場所：日本財団母乳バンク会議室（東京都中央区日本橋小網町 17 番 10 号
日本橋小網町スクエアビル 1 階）およびオンライン会議システム

決議事項：

- 第 1 号議案 理事長、常務理事の選定について
- 第 2 号議案 常勤理事の報酬額の決定について
- 第 3 号議案 第 1 回評議員選任委員会の設置及び委員の選任について
- 第 4 号議案 次期評議員候補者の推薦について

報告事項：

- 報告事項 1 第 6 回評議員会の決議について
- 報告事項 2 第 8 回母乳バンクカンファレンスの実施について

(ウ) 第 27 回理事会

開催日時：2025 年 10 月 10 日（金）午後 4 時 30 分

開催場所：日本財団母乳バンク会議室（東京都中央区日本橋小網町 17 番 10 号
日本橋小網町スクエアビル 1 階）およびオンライン会議システム

決議事項：

- 第 1 号議案 2025 年度第 1 次補正予算について
- 第 2 号議案 2026 年度日本財団助成金の申請について
- 第 3 号議案 職員就業規則等規程の改正について

報告事項：

- 報告事項 1 日本財団母乳バンク稼働状況について
- 報告事項 2 2025 年 4～9 月予算執行状況について
- 報告事項 3 理事長、常務理事の職務状況報告

(エ) 第 28 回理事会（書面決議）

理事会の決議があったものとみなされた日：2026 年 1 月 13 日（火）

理事会の決議があったものとみなされた事項の内容：

- 第 1 号議案 「ハラスメント防止規則」および「職員就業規則」「職員退職金規程」「テレワーク勤務規則」「賛助会員規程」の新制定ならびに改正について
- 理事会の決議があったものとみなされた事項を提案した理事：佐治香奈

(オ) 第 29 回理事会

開催日時：2026 年 3 月 27 日（金）午後 5 時 00 分

開催場所：日本財団母乳バンク会議室（東京都中央区日本橋小網町 17 番 10 号
日本橋小網町スクエアビル 1 階）およびオンライン会議システム

決議事項：

- 第 1 号議案 2025 年度第 2 次補正予算について
- 第 2 号議案 2026 年度事業計画及び収支予算について
- 第 3 号議案 第 2 回評議員選任委員会の設置及び委員の選任、招集について
- 第 4 号議案 次期評議員候補者の推薦について
- 第 5 号議案 2025 年度日本財団助成金申請（年度内事業）について

報告事項：

- 報告事項 1 2026 年度日本財団助成金申請の審査結果について
- 報告事項 2 日本財団母乳バンク稼働状況
- 報告事項 3 理事長、常務理事の職務状況報告

2. 評議員会

本年度における評議員会は、次の通り計 1 回開催した。

1. 第 6 回評議員会

開催日時：2025 年 6 月 20 日（金）午後 4 時 00 分

開催場所：日本財団母乳バンク会議室（東京都中央区日本橋小網町 17 番 10 号
日本橋小網町スクエアビル 1 階）

決議事項：

- 第 1 号議案 2024 年度事業報告及び決算の承認について
- 第 2 号議案 次期理事及び監事の選任について

報告事項：

- 報告事項 1 評議員選任委員会選任評議員について
- 報告事項 2 2025 年度事業計画及び予算について
- 報告事項 3 日本財団母乳バンク稼働状況について
- 報告事項 4 第 8 回母乳バンクカンファレンスの実施について

III 事業の実施状況

当法人は、母乳を必要とする早産や極低出生体重の赤ちゃんに対して母乳を与えることができない状況であっても、NICU（新生児集中治療室）等の医療機関の要請に基づきドナーミルク（ドナーから提供され適切な処理を経て安全性を確認した母乳）を安定して提供する事業を行うことで、小さな命を守り、その健やかな成長に寄与すること、その将来の可能性を大きく広げていくことを目的として活動を行っている。

必要な状況にある赤ちゃんにとって人生最初のよりよい栄養としてドナーミルクを提供すること、ドナーミルクを通して無限に広がった未来がよりよい世界を創っていくために、「ドナーミルクで小さないのちと元気のたすきをつなぐ」というミッションの達成に向け、以下の4つの事業の柱に基づき活動を行った。

1. セントラルバンク稼働環境構築事業
2. ドナーミルクの管理及び安定供給事業
3. ドナーミルクの安全性と効果の調査研究事業
4. 情報発信・広報 PR 事業

1. セントラルバンク稼働環境構築事業

当法人は、2022年4月1日より国内最大規模の母乳バンクとして本格的に稼働を開始した。

本年度は、より円滑な母乳バンク事業を推進するため、拠点の整備、必要機材の設置等の拠点構築ならびに組織基盤の整備を実施した。

【拠点構築】

以下の通り、拠点の整備ならびに必要機材の設置を行った。

バンク室

- 2026年2月：非常用バックアップ電源2台、バイオメディカルフリーザー1台の設置
 - ドナーミルク製造量の増加に伴い、保管容量を増やすためバイオメディカルフリーザー1台を増設。
 - 停電や災害などの非常時に備え、非常用バックアップ電源2台（バンク室内ならびに執務エリア内）を増設。

研究室

- 2025 年 12 月：棚式凍結乾燥機の設置
 - 災害時や物流途絶時に備え、凍結乾燥した母乳やドナーミルクを備蓄できる
よう研究を進めるため、これまで使用していたフラスコ型凍結乾燥機に変え、
より正確な実験が可能となる棚式を整備した。
- 2026 年 3 月：臨床化学自動分析装置の設置
 - ドナーミルク成分のうち、カルシウム、無機リン、亜鉛、ラクトフェリンを
測定するための機材であり、現在使用している機材が国内製造を終え保守対
応を終了するため、新たな機材を整備した。

【組織基盤整備】

(1) 職員等の雇用：以下の職員等を新規雇用した。

- 非常勤職員（助産師、非常勤研究助手）3 名
- 派遣職員（助産師・看護師）5 名

(2) 研究生等の受入れ：以下の者を事業部研究室付の研究生として受入れた。

- 研究生 5 名

(3) 規程等の制定：以下の 7 規程、2 内規の制定ならびに改正、廃止を行った。

- 【規程】「育児介護休業等に関する規則」
- 【規程】「給与規程」
(2025 年 10 月 10 日制定/2025 年 10 月 1 日より適用)
- 【規程】「職員就業規則・契約職員就業規則」
- 【規程】「賛助会員規程」
- 【規程】「職員退職金規程」
- 【規程】「テレワーク勤務規則」
- 【規程】「ハラスメント防止規則」
(2026 年 1 月制定/2026 年 2 月 1 日より適用)
- 【内規】会議室の予約に関する取扱要領
- 【内規】職員の遅参、遅刻、早退及び職務外の外出の取扱いに関する内規
(2026 年 3 月 31 日を以て廃止)

2. ドナーミルクの管理及び安定供給事業

年間約 6,500 人産まれる早産児・極低出生体重児のうち理想的な生後時間で栄養をはじめるのに母親以外の母乳を必要としている赤ちゃんは約 5,000 人いると推計されている。当法人では、ドナーより寄付された搾母乳を低温殺菌処理・細菌検査・冷凍保管し、NICU からの要請に応じて「ドナーミルク」として発送し、早産・極低出

生体重の赤ちゃんに安定的に提供することを目指している。

そのため、本事業の柱のもと、本年度は母乳バンク業務の遂行、バンク室クリーンルームの環境整備、ドナーミルク使用施設拡大のための施策、ならびにドナー登録のための体制構築等を実施した。

また災害時のドナーミルクストック拠点となる「藤田医科大学病院日本財団母乳バンク」の運営もあわせて実施した。

【母乳バンク業務の遂行】

以下の通り、ドナー登録、低温殺菌処理・細菌検査・冷凍保管、NICU への発送という一連の母乳バンク業務を遂行した。（累計データ：2025 年 4 月～2026 年 3 月）

活動データ	【2025年度】 2025.4～2026.3 (12か月)	【2024年度】 2024.4～2025.3 (12か月)	【2023年度】 2023.4～2024.3 (12か月)
ドナー登録申請数	745 人	648 人	555 人
ドナー登録完了数	507 人	456 人	356 人
冷凍母乳受領件数	1835 件	1287 件	1016 件
冷凍母乳受領量	3358.278 ℓ	2543.555 ℓ	1840.013 ℓ
低温殺菌処理量	2343.645 ℓ	1758.440 ℓ	1325.790 ℓ
発送施設数	80 施設	67 施設	49 施設
発送量	1555.21 ℓ	1216.48 ℓ	822.42 ℓ
提供赤ちゃん人数(新規)	690 人	530 人	314 人
ドナーミルク使用NICU数※1	82 施設	67 施設	47 施設

※提供赤ちゃん人数…新たにドナーミルクを使用した赤ちゃんの数

【「藤田医科大学病院日本財団母乳バンク」の運営】

災害時のドナーミルクストック拠点となる「藤田医科大学病院日本財団母乳バンク」の運営を行った。なお同バンクは、災害時のドナーミルクストック拠点であるが、平時は藤田医科大学病院ならびに近隣の日本赤十字社愛知医療センター名古屋第二病院への発送を主に行っている。2025 年度の災害対応は発生しなかったため、同バンクのストックから 2 病院への提供を中心に実施した。

【バンク室クリーンルームの環境整備】

以下の通り、バンク室クリーンルームの環境を整備した。

- 2025 年 4 月～2026 年 3 月：ドナーミルク管理システムの運用
- 2025 年 5 月：第 11 回 ICN(Infection Control Nurse)環境ラウンドの実施と結果公表
- 2025 年 7 月：第 12 回 ICN 環境ラウンドの実施と結果公表
- 2025 年 10 月：第 13 回 ICN 環境ラウンドの実施と結果公表
- 2026 年 1 月：第 14 回 ICN 環境ラウンドの実施と結果公表

【ドナーミルク使用施設拡大のための施策】

以下の通り、ドナーミルク使用施設（NICU）拡大のための施策を実施した。

- 2025 年 4 月～2026 年 3 月：
 - ドナーミルク使用施設登録の推進
 - ◇ 16 施設増加（2025 年 3 月末 66 施設から 2026 年 3 月末現在 82 施設）
 - ドナーミルク導入検討施設に資料提供、説明会実施
- 2025 年 6 月：熊本県知事表敬面談
- 2025 年 9 月：高知県知事表敬面談
- 2025 年 9 月：第 39 回日本母乳哺育学会学術集会でのブース出展活動
- 2025 年 11 月：第 50 回東日本小児科学会でのランチョンセミナー共催
- 2025 年 11 月：B&G 子ども第三の居場所サミットでの事業紹介
- 2026 年 1 月：B&G 子ども第三の居場所サミットでの講演

【ドナー登録のための体制構築】

以下の通り、ドナー登録システム改善とドナー登録施設拡大のための施策を実施した。

- 2025 年 4 月～2026 年 3 月：
 - ドナー登録施設契約の推進
 - ◇ 6 施設増加（2025 年 3 月末 24 施設から 2026 年 3 月末現在 29 施設）
 - ドナー登録申請フォームの構築・修正・運用
 - ドナー登録申請者への連絡・問合せ対応
 - ドナーへの登録完了通知・問合せ対応
 - ドナー登録施設に、問診説明会、ドナー登録資材発送、問診調整を実施
 - ドナー登録契約検討施設に資料提供、説明会実施
 - 母乳バンク業務の月次・累計活動データの集計と公式ウェブサイト、イン스타그램での公表
- 2025 年 6 月：熊本県知事表敬面談
- 2025 年 9 月：高知県知事表敬面談
- 2025 年 9 月：第 39 回日本母乳哺育学会学術集会でのブース出展活動
- 2025 年 11 月：第 50 回東日本小児科学会でのランチョンセミナー共催
- 2025 年 11 月：B&G 子ども第三の居場所サミットでの事業紹介
- 2025 年 11 月：リトルベビーサークル滋賀の COAYU イベントでの事業紹介
- 2026 年 1 月：B&G 子ども第三の居場所サミットでの講演

3. ドナーミルクの安全性と効果の調査研究事業

当法人では、早産児・極低出生体重児の成長を促すドナーミルクの栄養価や生理活性物質量を測定分析することで、オーダーメイドのドナーミルク提供体制構築に取

り組んでいる。さらにドナーミルクおよび母乳に関する研究の実施により、未来の赤ちゃんの健やかな成長への貢献することを目指している。

本年度は、ドナーミルク成分の分析ならびにドナーミルクおよび母乳に関する研究を行い、その成果を国内外の学会および論文で発表した。

【ドナーミルク成分の分析】

以下の通り、ドナーミルクの成分分析を実施した。

- 3,107 検体分のドナーミルクの熱量、たんぱく質量、脂肪量、炭水化物量等の成分分析を実施した。栄養価を測定することにより、ドナーミルクを利用している早産児の栄養摂取量が明らかとなる。
- 1,476 検体分のドナーミルクの分泌型 IgA 抗体、ラクトフェリン等の生理活性物質、カルシウム、無機リン、亜鉛等のミネラルの測定を実施した。なお、心疾患、消化器疾患を合併した超早産児では特にこれらの生理活性物質が未熟な腸管粘膜を保護・成熟させるために重要となる。

【学会・論文発表・総説】

以下の通り、研究成果を国内外 8 学会、共著含む論文 7 誌にて発表を行った。

- 学会発表
 - 2025 年 4 月 第 128 回日本小児科学会学術集会
 - 口頭発表：研究生 1 名
 - 2025 年 5 月 第 79 回日本栄養・食糧学会大会
 - ◇ 口頭発表：主任研究員、研究生 1 名
 - 2025 年 7 月 第 61 回日本周産期・新生児医学会学術集会
 - ◇ 招待講演：理事長
 - ◇ 口頭発表：理事長
 - 2025 年 9 月 第 39 回日本母乳哺育学会学術集会
 - ◇ 口頭発表：主任研究員、研究生 1 名
 - ◇ ポスター発表：研究生 2 名
 - 2025 年 10 月 VIII International Congress of the European Milk Bank Association
 - ◇ 口頭発表：研究生 1 名
 - ◇ ポスター発表：理事長、主任研究員、研究生 2 名
 - 2025 年 10 月 VI Congress of joint European Neonatal Societies
 - ◇ 招待講演：理事長
 - 2025 年 11 月 第 69 回日本新生児成育医学会・学術集会
 - ◇ 口頭発表：主任研究員

- ◇ ポスター発表：研究生 2 名
- 2026 年 1 月 第 29 回日本病態栄養学会年次学術集会
- ◇ ポスター発表：主任研究員

- 論文発表

- International Breastfeeding Journal (2 報)
- Journal of Human Lactation (3 報)
- Journal of Clinical Laboratory Analysis
- Nutrients
- 日本母乳哺育学会雑誌
- Frontiers in Pediatrics
- Pediatrics International

【外部資金獲得】

以下の通り、2 機関より研究助成を継続した。

- 研究助成金獲得
 - 日本学術振興会 科学研究費助成事業 若手研究

4. 情報発信・広報 PR 事業

当法人では、より多くの赤ちゃんの命を守るために、母乳バンクの認知度向上および普及を目的とした周知啓発活動も重要な事業の柱としている。

本年度は、医療従事者向けに母乳バンクカンファレンスの開催、一般向けには公式ウェブサイト、ソーシャルメディア（インスタグラム）での情報発信、周知啓発資料の制作と配布をすることで、母乳バンクならびに当法人の認知度向上を図った。

【第8回母乳バンクカンファレンスの開催】

医療従事者に対する母乳バンクへの理解を促し、ドナーミルク使用施設の拡大を図るべく、2025年6月7日（土）に「第8回母乳バンクカンファレンス」を主催。当日は、医療従事者を中心に169名（8割の参加者が医療従事者：医師、助産師、看護師）が対面会場およびオンラインから参加し、活発な質疑応答がなされた。

● 開催概要

日時：2025年6月7日（土） 14:00～17:00

場所：日本財団ビル2階大会議室（東京都港区赤坂1-2-2） / オンライン

主催：一般財団法人日本財団母乳バンク

助成：公益財団法人日本財団

【公式ウェブサイト・公式インスタグラムでの情報発信】

以下の通り、公式ウェブサイトと公式インスタグラムで情報を発信。

● 公式ウェブサイト

	2025 年度	2024 年度	2023 年度	2022 年度
年間ユーザー数	110,078 (月平均：9,173)	114,687 (月平均：9,557)	85,105 (月平均：7,092)	60,165 (月平均：5,014)
年間セッション数	139,744 (月平均：11,645)	136,364 (月平均：11,364)	102,784 (月平均：8,565)	79,054 (月平均：6,588)
年間ページビュー数	243,742 (月平均：20,312)	233,659 (月平均：19,472)	198,785 (月平均：16,565)	163,945 (月平均：13,662)
年間オーガニック流入数	21,886 (月平均：1,824)	18,526 (月平均：1,543)	13,513 (月平均：1,126)	8,255 (月平均：688)

※2022年度は Google Analytics、2023年度以降は GA4 でのデータ計測1

● 公式インスタグラム

	2025 年度 (2026年3月31日 時点)	2024 年度 (2025年3月31日 時点)	2023 年度 (2024年3月31日 時点)	2022 年度 (2023年3月31日 時点)
--	-------------------------------	-------------------------------	-------------------------------	-------------------------------

フォロワー 数	5,147	3,307	1,900	865
------------	-------	-------	-------	-----

【周知啓発資料の制作と配布】

以下の通り、周知啓発のためのポスター、チラシ、SNS 投稿用漫画、漫画冊子を制作した。また、新規に制作した資料とあわせて医療機関や「世界早産児デー」関連イベント等での配布を行った。

- 母子手帳交付時の母乳バンク普及啓発用チラシの制作・改訂・配布
 - 2025 年 4 月 茨城県龍ヶ崎市 200 部
 - 2025 年 6 月 愛知県 24,000 部
 - 2025 年 8 月 埼玉県戸田市 1600 部
 - 2025 年 8 月 茨城県守谷市 500 部
 - 2026 年 1 月 神奈川県横須賀市 2000 部

【広告】

以下の通り、周知啓発のための広告を展開した。

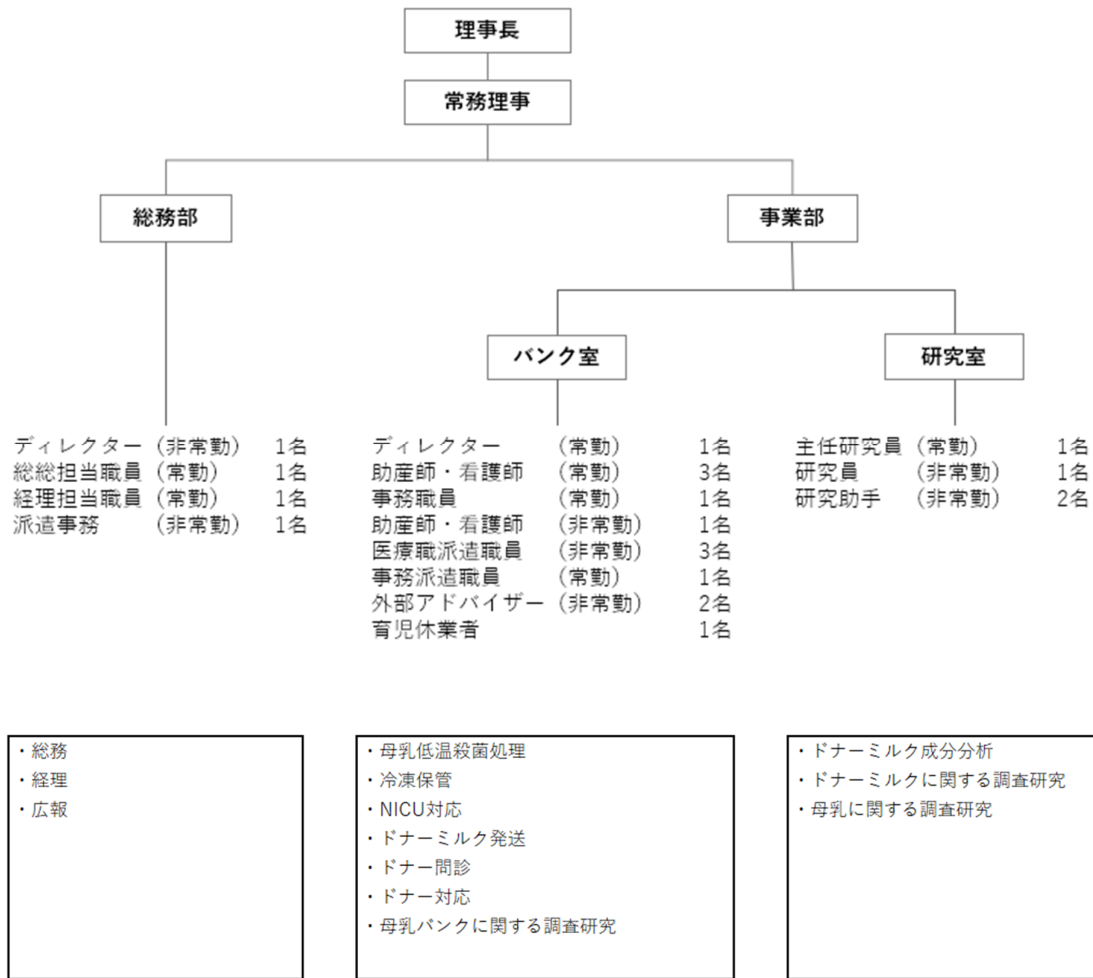
- SNS 投稿漫画への広告（新規ドナー獲得のため）
 - 広告期間：2025 年 4 月～2026 年 3 月
- マタニティマークとのタイアップステッカー掲出（認知度向上のため）
 - 掲載車両：都営大江戸線（1 編成）
 - 掲載場所：優先席横の連結部分ガラス面
 - 掲載期間：2025 年 4 月 1 日～2026 年 3 月 31 日

以上

2025 年度事業報告 附属明細書

- 別添 1：日本財団母乳バンク組織図
- 別添 2：2025 年度ドナーミルク使用施設一覧
- 別添 3：2025 年度ドナー登録施設一覧
- 別添 4：2025 年度学会発表・論文発表・外部資金獲得一覧
- 別添 5：2025 年度制作周知啓発資料一覧
- 別添 6：2025 年度メディア掲載実績一覧

■別添 1：日本財団母乳バンク組織図（2026 年 3 月 31 日現在）



■別添２：2025 年度ドナーミルク使用施設一覧（登録順：81 施設）

登録日	病院名	都道府県名
2022 年度登録施設		
2022.4.5	茨城県立こども病院	茨城県
2022.4.13	神奈川県立こども医療センター	神奈川県
2022.4.26	千葉市立海浜病院	千葉県
2022.6.8	藤田医科大学病院	愛知県
2022.6.16	名古屋市立大学医学部附属西部医療センター	愛知県
2022.6.20	順天堂大学医学部附属浦安病院	千葉県
2022.6.22	国保直営総合病院君津中央病院	千葉県
2022.6.27	国立病院機構 四国こどもとおとなの医療センター	香川県
2022.7.5	北見赤十字病院	北海道
2022.7.8	横須賀市立総合医療センター（旧・横須賀市立うわまち病院）	神奈川県
2022.8.22	大分大学医学部附属病院	大分県
2022.9.12	日本赤十字社愛知医療センター名古屋第二病院	愛知県
2022.9.14	松戸市立総合医療センター	千葉県
2022.9.13	愛知医科大学病院	愛知県
2022.10.5	トヨタ記念病院	愛知県
2022.10.21	日本赤十字社愛知医療センター第一病院	愛知県
2022.10.27	福井大学医学部附属病院	福井県
2022.11.15	岩手医科大学付属病院	岩手県
2022.12.12	長浜赤十字病院	滋賀県
2022.12.15	桑名市総合医療センター	三重県
2022.12.24	京都府立医科大学附属病院	京都府
2023.1.18	獨協医科大学病院	栃木県
2023.2.8	大津赤十字病院	滋賀県
2023.2.9	富山大学附属病院	富山県
2023.2.14	横浜市立大学附属市民総合医療センター	神奈川県
2023.3.23	名古屋大学医学部附属病院	愛知県
2023.3.30	総合母子保健センター愛育病院	東京都
登録日	病院名	都道府県名
2023 年度登録施設		
2023.4.4	横浜市長市民病院	神奈川
2023.4.5	関西医科大学附属病院	大阪府
2023.5.11	長岡赤十字病院	新潟県

2023.6.1	山梨県立中央病院	山梨県
2023.6.12	東京女子医科大学八千代医療センター	千葉県
2023.6.14	岐阜県立多治見病院	岐阜県
2023.7.3	奈良県総合医療センター	奈良県
2023.7.7	医学研究所 北野病院	大阪府
2023.7.12	近江八幡市立総合医療センター	滋賀県
2023.8.1	香川大学医学部附属病院	香川県
2023.8.1	大阪府済生会吹田病院	大阪府
2023.8.21	鹿児島市立病院	鹿児島
2023.9.20	社会医療法人宏潤会大同病院	愛知県
2023.9.22	倉敷中央病院	岡山県
2023.11.29	徳島大学病院	徳島県
2023.12.5	金沢大学附属病院	石川県
2023.12.7	兵庫県立尼崎総合医療センター	兵庫県
2023.12.12	宮崎大学医学部附属病院	宮崎県
2024.2.9	済生会横浜市東部病院	神奈川
2024.2.11	一宮市立市民病院	愛知県
登録日	病院名	都道府県名
2024 年度登録施設		
2024.4.1	日本大学医学部附属板橋病院	東京都
2024.4.1	自治医科大学附属病院	栃木県
2024.4.1	東京女子医科大学附属足立医療センター	東京都
2024.4.6	東京医科大学病院	東京都
2024.4.9	安城更生病院	愛知県
2024.4.15	JCHO 船橋中央病院	千葉県
2024.4.19	医療法人豊田会 刈谷豊田総合病院	愛知県
2024.5.20	順天堂大学医学部附属順天堂医院	東京都
2024.8.30	東邦大学医療センター大森病院	東京都
2024.8.29	久留米大学病院	福岡県
2024.11.5	順天堂大学医学部附属静岡病院	静岡県
2024.11.5	社会福祉法人賛育会 賛育会病院	東京都
2024.11.11	順天堂大学医学部附属練馬病院	東京都
2024.12.9	東海大学医学部附属病院	神奈川県
2024.12.23	佐世保市総合医療センター	長崎県
2024.12.21	帝京大学医学部附属病院	東京都
2025.1.1	山形県立中央病院	山形県

2025.2.7	日本バプテスト病院 ※周産期診療を終了のため退会	京都府
2025.3.17	北海道大学病院	北海道
登録日	病院名	都道府県名
2025 年度登録施設		
2025.4.2	山口大学医学部附属病院	山口県
2025.5.15	宮城県立こども病院	宮城県
2025.7.2	日本赤十字社和歌山医療センター	和歌山県
2025.10.1	川崎市立川崎病院	神奈川県
2025.10.7	北海道立子ども総合医療・療育センター	北海道
2025.10.28	函館中央病院	北海道
2025.10.30	舞鶴医療センター	京都府
2025.11.2	大阪大学医学部附属病院	大阪府
2025.11.17	高知大学医学部附属病院	高知県
2025.12.1	大阪医科薬科大学病院	大阪府
2025.12.15	姫路赤十字病院	兵庫県
2026.1.7	横浜労災病院	神奈川県
2026.1.23	埼玉県立小児医療センター	埼玉県
2026.1.28	新潟大学医歯学総合病院	新潟県
2026.2.13	広島大学病院	広島県
2026.3.10	広島市立広島市民病院	広島県

■別添 3：2025 年度ドナー登録施設一覧（契約順：32 施設）

契約日	施設名称	都道府県名
2022 年度ドナー登録問診開始施設		
2021.10.25	日野原記念クリニック	東京都
2022.3.14	京都第一赤十字病院	京都府
2022.3.17	滋賀医科大学医学部附属病院	滋賀県
2022.3.24	昭和医科大学病院（旧・昭和大学病院）	東京都
2022.4.6	JA 静岡厚生連 静岡厚生病院	静岡県
2022.4.25	足立病院	京都府
2022.5.26	美ら海ハシイ産婦人科	沖縄県
2022.6.5	黒川産婦人科	岩手県
2022.7.25	小坂こども元気クリニック・病児保育室	東京都
2022.9.28	藤田医科大学病院	愛知県
2022.10.5	川口市立医療センター	埼玉県
2023.1.13	長浜赤十字病院	滋賀県
2023 年度ドナー登録問診開始施設		
2023.6.1	横浜医療センター	神奈川県
2023.6.1	女性医療クリニック LUNA 横浜元町	神奈川県
2023.8.1	横須賀市立うわまち病院	神奈川県
2023.9.8	南町田こどもクリニック	東京都
2023.10.18	千葉市立海浜病院	千葉県
2024.3.1	くわはらこどもクリニック	京都府
2024 年度ドナー登録問診開始施設		
2023.12.15	清水産婦人科	滋賀県
2024.1.16	かしわの葉レディースクリニック	千葉県
2024.3.1	小林病院	神奈川県
2024.11.25	淡海医療センター	滋賀県
2024.12.25	田辺産婦人科	山梨県
2025.3.5	新都心むさしのクリニック	埼玉県
2025 年度ドナー登録問診開始施設		
2025.5.2	東日本橋レディースクリニック	東京
2025.5.2	clinic WIZ のぼりと・ゆうえん小児科	神奈川
2025.6.24	西小山クリニック	東京
2025.6.26	豊川小児科内科医院	東京
2025.7.24	桜台マタニティクリニック	東京
2025.10.17	レディースクリニック結	茨城
2026.3.23	久留米大学病院	福岡
2026.3.23	大同病院	愛知

■別添 4 : 2025 年度学会発表・論文発表・外部資金獲得一覧

【学術論文】

1. Tanaka M, Mochida M, Date M, Mizuno K: A rapid colorimetric method for determining calcium, inorganic phosphorus, and zinc in human milk using clinical laboratory reagents: J Clin Lab Anal: 40(2): e70146: 2026
2. Mizuno K, Tanaka M, Date M, Takayama K: Effect of thawing time on donor human milk composition at 24 and 48 hours: J Hum Lact: 42(1): pp 177-183: 2026
3. Tanaka M, Takayama K, Date M, Matsuura N, Mizuno K: Effect of frozen storage on macronutrient, mineral, and immune component content of pasteurized donor human milk: J Hum Lact: 42(1): pp 184-190: 2026
4. 水野克己、和田友香、宮田昌史、谷有貴、櫻井基一郎、新藤潤: NICU における“もらい乳”使用に関する調査: 日本母乳哺育学会雑誌: 19(2): pp 2-7: 2025
5. Tanaka M, Date M, Takayama K, Matsuura N, Mizuno K: Effect of Holder pasteurization on nutrient and immune component retention in human milk: a comparison between water and dry pasteurizers: Int Breastfeed J: 20(1): 84: 2025
6. Ito M, Tanaka M, Date M, Miura K, Mizuno K: Possibility of microwave thawing of human milk: effects on milk composition and temperature distribution: J Hum Lact: 41(4): pp 587-596: 2025
7. Igarashi A, Reyes SM, Mizuno K: Cost-utility analysis of an exclusive human milk diet for very low birthweight infants in Japan: J Med Econ: 28(1): pp 1899-1909: 2025
8. Hsieh PY, Tanaka M, Himi T, Mizuno K: Human milk electrolytes as nutritional biomarkers of mammary gland integrity: a study across ductal conditions and donor milk: Nutrients: 17(20): 3283: 2025
9. Mizuno K, Wada YS, Sakurai M, Tani Y, Miyata M, Shindo J, Nishimaki S, Den H: Analysis of NEC cases registered in the human milk bank database: Front Pediatr: 13: 1679676: 2025
10. Miura K, Tanaka M, Takayama K, Ito M, Mizuno N, Mizuno K: Usefulness of donor breast sterilization with slightly acidic electrolyzed water to reduce bacterial count in human milk: Pediatr Int: 67(1): e70223: 2025
11. Nagahara K, Motegi S, Ochi A, Toyoda J, Nakano Y, Imai T, Adachi M, Yamagishi SI, Mizuno K: Clinical factors associated with advanced glycation end-products (AGEs) levels evaluated by skin autofluorescence of schoolchildren in Japan: Clin Pediatr Endocrinol: 34(3): pp 162-171: 2025

【招待講演】

1. Mizuno K: First Japanese experience in using an EHMD: Results from a multi-center RCT (the Jasmine Study): VI Congress of joint European Neonatal Societies: Industry Supported Sessions: Belgrade, Serbia: October: 2025
2. 水野克己: 「人乳由来母乳強化物質の必要性」: 第 61 回日本周産期・新生児医学会学術集会: 教育講演: 大阪: 2025 年 7 月 13-15 日

【国際学会（口頭発表）】

1. Hsieh PY, Tanaka M, Himi T, Mizuno K: Sodium in Human Milk as a Diagnostic Marker of Ductal Blockage: A Comparison Across Mammary Gland Conditions and Donor Milk: VIII International Congress of the European Milk Bank Association: Venice, Italy: October: 2025

【国際学会（ポスター発表）】

2. Mizuno K, Tanaka M: Effect of thawing time on donor human milk composition at 24 and 48 hours: Congress of the Perinatal Society of Australia and New Zealand and the Federation of Asia and Oceania Perinatal Societies: Perth, Australia: March: 2026
3. Mizuno K: The Impact of Timing for Initiating Formula Feeding on the Short-term Prognosis of Very Low Birth Weight Infants: VIII International Congress of the European Milk Bank Association: Venice, Italy: October: 2025
4. Tanaka M, Date M, Mizuno K: Influence of gestational and postpartum age on calcium, inorganic phosphorus, and zinc content of donor human milk in Japan: VIII International Congress of the European Milk Bank Association: Venice, Italy: October: 2025
5. Matsuura N, Tanaka M, Mizuno K: Human milk oligosaccharides profile of breast milk in Japan: VIII International Congress of the European Milk Bank Association: Venice, Italy: October: 2025
6. Okubo M, Tanaka M, Mizuno K: Impact of Reconstitution Methods on the Composition of Freeze-Dried Human Milk: VIII International Congress of the European Milk Bank Association: Venice, Italy: October: 2025

【国内学会（口頭発表）】

1. 田中未央里、伊達緑、水野克己: 「在胎週数および産後週数がドナーミルク中のカルシウム、無機リン、亜鉛濃度に及ぼす影響」: 第 69 回日本新生児成育医学会・学

術集会：神奈川：2025 年 11 月 13-15 日

2. 田中未央里、伊達緑、水野克己：「日本人のドナーミルク中カルシウム、無機リン、亜鉛濃度に関する検討－在胎週数および産後週数によるミネラル成分の変化－」：第 39 回日本母乳哺育学会学術集会：茨城：2025 年 9 月 27-28 日
3. 謝博宇、田中未央里、水野克己：「Julie および Miris アナライザーを用いた母乳中主要栄養素の測定比較：予備的な妥当性検証研究」：第 39 回日本母乳哺育学会学術集会：茨城：2025 年 9 月 27-28 日
4. 水野克己、中野有也、小川亮、池田一成、谷有貴、村瀬正彦、宮沢篤生、宮田昌史、遠藤雅楽子、自見仁美、北東功、原田剛、山本裕：「完全人乳栄養における成長及び安全性評価のための多施設共同第 III 相無作為化比較対照試験」：第 61 回日本周産期・新生児医学会学術集会：大阪：2025 年 7 月 13-15 日
5. 田中未央里、赤松則千夏、高橋尚子、伊藤圭汰、君羅好史、鈴木敏弘、井上博文、高橋信之、上原万里子：「パルミチン酸の破骨細胞分化誘導メカニズムと多価不飽和脂肪酸による拮抗作用」：第 79 回日本栄養・食糧学会大会：愛知：2025 年 5 月 23-25 日
6. 大久保眞琴、田中未央里、水野克己、飯田薫子：「母乳の凍結乾燥における乾燥条件および再溶解手法の検討」：第 79 回日本栄養・食糧学会大会：愛知：2025 年 5 月 23-25 日

【国内学会（ポスター発表）】

1. 水野克己、寺田知正：「解凍後 24 時間および 48 時間のパスツール処理ドナーミルクの成分変化に関する検討」：第 29 回日本病態栄養学会年次学術集会：京都：2026 年 1 月 30 日-2 月 1 日
2. 松浦凧沙、田中未央里、水野克己：「母乳バンクのドナー母乳におけるヒトミルクオリゴ糖組成の特徴」：第 69 回日本新生児成育医学会・学術集会：神奈川：2025 年 11 月 13-15 日
3. 謝博宇、東みなみ、村瀬正彦、水野克己：「母乳中ナトリウムとカリウム濃度の変動に関する研究」：第 128 回日本小児科学会学術集会：愛知：2025 年 4 月 18-20 日

■別添 5：2025 年度政策周知啓発例

● 公式 Instagram「ドナーミルクストーリー」の展開

- ドナーミルクを利用した赤ちゃんのご家族、ドナー登録者のメッセージをシリーズ掲載



● 営業用ロールアップバナーの制作



● オンライン番組への出演



● ドナー登録施設拡大営業等チラシ



■別添 6：2025 年度メディア掲載実績一覧

掲載日	媒体名	記事名・報道名
2025/5/11	Yahoo！ニュース	母乳を寄付する人、届ける人の思い。ごく小さく生まれた赤ちゃんの命を守るために #こどもをまもる
2025/7/5	Yahoo！ニュース	山大病院を県内初認定 ドナーミルク使用登録施設【宇部】
2025/7/5	宇部日報	山大病院を県内初認定 ドナーミルク使用登録施設【宇部】
2025/8/28	レバウェル看護	必要とする赤ちゃんにドナーミルクを届ける「母乳バンク」
2025/11/23	滋賀民報	早く小さく生まれた子の「写真展」
2026/2/14	キラリ！福井っ子	小さな命のためにできること～母乳バンクを伝える高校生～
2026/2/18	ウーマンズラボ	早産児と母親を支援する最新ソリューション ～ピジョン・日本財団母乳バンク・アストラゼネカの事例～
2026/3/15	神奈川県新聞	母乳 必要な子に届け
2026/3/15	神奈川県新聞オンライン	神奈川県、「母乳バンク」普及へドナーミルクの利用料支援 全国で2例目
2026/3/29	ReHacQーリハッカー	【ひろゆき vs 母乳バンク】母親の食事は母乳に影響するのか？意外と知らない母乳の性質とは？
2026/3/26	TSS テレビ新広島	4月から広島でも「母乳バンク」提供始まる ドナーミルクを選択肢のひとつに